

# 重症センター・看護師確保

## 大阪自衛隊・知事会など派遣



### 医療現場 なお逼迫

新型コロナウイルスに対応する看護師が不足している大阪府の臨時施設「大阪コロナ重症センター」について、吉村洋文知事は11日、人材の確保にめどが立つことを明らかにした。府内の医療機関や全国知事会・自衛隊からの派遣を受けることが決まったためが、医療現場が逼迫する状況は続いている。

「(必要な看護師)130人のうち、120人程度に手を挙げてもらい、めどが立った。みなさんに本当に感謝を申し上げたい」。吉村知事は歓迎した。センターは15日から運用を始め予定だが、3日に対策本部会議を開いた段階で看護師は50人しか確保できていなかった。

府は11月中旬から、府内の医療機関に看護師の派遣を依頼。関西広域連合や全国知事会・自衛隊に加え、医療機関に看護師の派遣を始めた。月未から重篤ながん病院(集中治療室)に運ぶまでの手順を

0人のうち、120人程度に手を挙げてもらい、めどが立った。みなさんに本当に感謝を申し上げたい」。吉村知事は歓迎した。センターは15日から運用を始め予定だが、3日に対策本部会議を開いた段階で看護師は50人しか確保できていなかった。

「(必要な看護師)130人のうち、120人程度に手を挙げてもらい、めどが立った。みなさんに本当に感謝を申し上げたい」。吉村知事は歓迎した。センターは15日から運用を始め予定だが、3日に対策本部会議を開いた段階で看護師は50人しか確保できていなかった。

府は11月中旬から、府内の医療機関に看護師の派遣を依頼。関西広域連合や全国知事会・自衛隊に加え、医療機関に看護師の派遣を始めた。月未から重篤ながん病院(集中治療室)に運ぶまでの手順を

確認した。気管挿管された患者を模した人形が救急車で運ばれると、まず肺の画像を撮影するCT室に運び、点滴や人工呼吸器をつけない。肺の影の変化を継続的に観察するために撮影が必要だという。その後ICUに運ばれた。

センターで働く看護師は各地から集まる。参加した石井綾香さん(28)は、「病院ごとに独自の細かいルールがあるが、ここでは一から作っていかないといけない」と話した。

「コロナの患者を受け入れて、自衛隊所属の計7人を災害派遣要請があったとして、自衛隊所属の計7人を派遣により1床でも増えてきた医療機関からは歓迎の声が上がる。府北部で重症患者を受け入れる医療機関の事務担当者は(自衛隊)に手を挙げてもらっている」と話した。

一方、コロナ重症患者の増加は救急医療の現場にさらなる負担となっている。府内に16ある3次救急の受け入れ機関の一つが、重症センターが設置された大阪

急症期・総合医療センター(大阪市)。コロナの重症

患者の受け入れなどで、11

月未から重篤ながん病院(集中治療室)に運ぶまでの手順を

確認した。気管挿管された

患者を模した人形が救急車

で運ばれると、まず肺の画像を撮影するCT室に運

び、点滴や人工呼吸器をつ

いて、新たにコロナ患者の受け入れ機関になつた医療機関。来年3月末まで継続的に対応することが支給条件となる。1日あたり10万円を自安とした。

運用病床は現在405床

機能は多少下がっている。

別の大阪市内の病院は搬送件数が倍増しているとい

う。担当は「他の病院が受け入れを断つていているため」とみている。

(森下裕介・山中由陸・木多由佳)

## 自衛隊乏しい余力

防衛省も11日、看護師らの派遣を決めた。吉村知事

から同日朝、医療従事者が不足しているとして正式な

災害派遣要請があったとし

CUに運ばれた。

センターで働く看護師は

各地から集まる。参加した

石井綾香さん(28)は、「病

院ごとに独自の細かいル

ー

ルがあるが、ここでは一か

ら作っていかないといけな

い」と話した。

「コロナの患者を受け入れて、自衛隊所属の計7人を

災害派遣要請があったとし

て、自衛隊所属の計7人を

派遣により1床でも増えてきた医療機関からは歓迎

の声が上がる。府北部で重

症患者を受け入れる医療機

関の事務担当者は(自衛隊)

に手を挙げてもらっている

ところを見た。

活動期間は15日から2週間

の派遣を決めた。吉村知事

から同日朝、医療従事者が

不足しているとして正式な

災害派遣要請があつたとし

CUに運ばれた。

センターで働く看護師は

各地から集まる。参加した

石井綾香さん(28)は、「病

院ごとに独自の細かいル

ー

ルがあるが、ここでは一か

ら作っていかないといけな

い」と話した。

「コロナの患者を受け入れて、自衛隊所属の計7人を

災害派遣要請があつたとし

て、自衛隊所属の計7人を

派遣により1床でも増えてきた医療機関からは歓迎

の声が上がる。府北部で重

症患者を受け入れる医療機

関の事務担当者は(自衛隊)

に手を挙げてもらっている

ところを見た。

活動期間は15日から2週間

の派遣を決めた。吉村知事

から同日朝、医療従事者が

不足しているとして正式な

災害派遣要請があつたとし

CUに運ばれた。

センターで働く看護師は

各地から集まる。参加した

石井綾香さん(28)は、「病

院ごとに独自の細かいル

ー

ルがあるが、ここでは一か

ら作っていかないといけな

い」と話した。

「コロナの患者を受け入れて、自衛隊所属の計7人を

災害派遣要請があつたとし

て、自衛隊所属の計7人を

派遣により1床でも増えてきた医療機関からは歓迎

の声が上がる。府北部で重

症患者を受け入れる医療機

関の事務担当者は(自衛隊)

に手を挙げてもらっている

ところを見た。

活動期間は15日から2週間

の派遣を決めた。吉村知事

から同日朝、医療従事者が

不足しているとして正式な

災害派遣要請があつたとし

CUに運ばれた。

センターで働く看護師は

各地から集まる。参加した

石井綾香さん(28)は、「病

院ごとに独自の細かいル

ー

ルがあるが、ここでは一か

ら作っていかないといけな

い」と話した。

「コロナの患者を受け入れて、自衛隊所属の計7人を

災害派遣要請があつたとし

て、自衛隊所属の計7人を

派遣により1床でも増えてきた医療機関からは歓迎

の声が上がる。府北部で重

症患者を受け入れる医療機

関の事務担当者は(自衛隊)

に手を挙げてもらっている

ところを見た。

活動期間は15日から2週間

の派遣を決めた。吉村知事

から同日朝、医療従事者が

不足しているとして正式な

災害派遣要請があつたとし

CUに運ばれた。

センターで働く看護師は

各地から集まる。参加した

石井綾香さん(28)は、「病

院ごとに独自の細かいル

ー

ルがあるが、ここでは一か

ら作っていかないといけな

い」と話した。

「コロナの患者を受け入れて、自衛隊所属の計7人を

災害派遣要請があつたとし

て、自衛隊所属の計7人を

派遣により1床でも増えてきた医療機関からは歓迎

の声が上がる。府北部で重

症患者を受け入れる医療機

関の事務担当者は(自衛隊)

に手を挙げてもらっている

ところを見た。

活動期間は15日から2週間

の派遣を決めた。吉村知事

から同日朝、医療従事者が

不足しているとして正式な

災害派遣要請があつたとし

CUに運ばれた。

センターで働く看護師は

各地から集まる。参加した

石井綾香さん(28)は、「病

院ごとに独自の細かいル

ー

ルがあるが、ここでは一か

ら作っていかないといけな

い」と話した。

「コロナの患者を受け入れて、自衛隊所属の計7人を

災害派遣要請があつたとし

て、自衛隊所属の計7人を

派遣により1床でも増えてきた医療機関からは歓迎

の声が上がる。府北部で重

症患者を受け入れる医療機

関の事務担当者は(自衛隊)

に手を挙げてもらっている

ところを見た。

活動期間は15日から2週間

の派遣を決めた。吉村知事

から同日朝、医療従事者が

不足しているとして正式な

災害派遣要請があつたとし

CUに運ばれた。

センターで働く看護師は

各地から集まる。参加した

石井綾香さん(28)は、「病

院ごとに独自の細かいル

ー

ルがあるが、ここでは一か

ら作っていかないといけな

い」と話した。

「コロナの患者を受け入れて、自衛隊所属の計7人を

災害派遣要請があつたとし

て、自衛隊所属の計7人を

派遣により1床でも増えてきた医療機関からは歓迎

の声が上がる。府北部で重

症患者を受け入れる医療機

関の事務担当者は(自衛隊)

に手を挙げてもらっている

ところを見た。

活動期間は15日から2週間

の派遣を決めた。吉村知事

から同日朝、医療従事者が

不足しているとして正式な

災害派遣要請があつたとし

CUに運ばれた。

センターで働く看護師は

各地から集まる。参加した

石井綾香さん(28)は、「病

院ごとに独自の細かいル

ー

ルがあるが、ここでは一か

ら作っていかないといけな

い」と話した。

「コロナの患者を受け入れて、自衛隊所属の計7人を

災害派遣要請があつたとし

て、自衛隊所属の計7人を

派遣により1床でも増えてきた医療機関からは歓迎

の声が上がる。府北部で重

症患者を受け入れる医療機

関の事務担当者は(自衛隊)

に手を挙げてもらっている

ところを見た。

活動期間は15日から2週間

の派遣を決めた。吉村知事

から同日朝、医療従事者が

不足しているとして正式な

災害派遣要請があつたとし

CUに運ばれた。

センターで働く看護師は

各地から集まる。参加した

石井綾香さん(28)は、「病

院ごとに独自の細かいル

ー

ルがあるが、ここでは一か

ら作っていかないといけな

い」と話した。

「コロナの患者を受け入れて、自衛隊所属の計7人を

災害派遣要請があつたとし

て、自衛隊所属の計7人を

派遣により1床でも増えてきた医療機関からは歓迎

の声が上がる。府北部で重

症患者を受け入れる医療機

関の事務担当者は(自衛隊)

に手を挙げてもらっている

ところを見た。

活動期間は15日から2週間

の派遣を決めた。吉村知事

から同日朝、医療従事者が

不足しているとして正式な

災害派遣要請があつたとし

CUに運ばれた。